

活動報告（6月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所農村整備課

表題：三ヶ日東小学校4年生が都田川ダムを見学しました

期日：令和元年6月12日（水曜日）

場所：都田川ダム管理事務所（浜松市北区引佐町）

都田川ダムは、農地の防災と農業用水・上水道の確保を目的に、静岡県が16年の歳月をかけて建設し、1986年に完成させた多目的ダムです。

県西部農林事務所は、この都田川ダムの役割を多くの方に知ってもらうため、希望する学校や団体を対象に、随時、ダムの見学会を実施しています。

6月12日（水曜日）は三ヶ日東小学校4年生 35名が、都田川ダムの見学に訪れました。

はじめに管理事務所で、西部農林事務所職員からダムの役割や都田川ダムが作られた背景などについて説明すると、児童からも「ダムに使われている石の数はいくつですか？」「ダムから水は漏れないんですか？」など、たくさんの質問が出されました。

説明・質問タイムの後は、ダム内部を点検するための監査廊を見学しました。児童らは、高低差55メートルの監査廊の階段を昇り降りすることで、都田川ダムの大きさを体感し、とても驚いた様子でした。

7月には、浜松市立平山小学校の3～5年生も見学する予定です。

都田川ダムの団体見学を希望する方は、県西部農林事務所農村整備課（Tel 053-458-7225）まで、お気軽にお問い合わせください。



管理事務所内でのダムの概要説明



高低差55mの監査廊の見学